

サイクル理論 損切りラインの決め方とは！？

皆さん、損切りラインは適切な位置に置いていますか！？
置けてないと、当たり前に損切りに掛かってしまいますね。

サイクル理論を使った、損切りの決め方とは！？

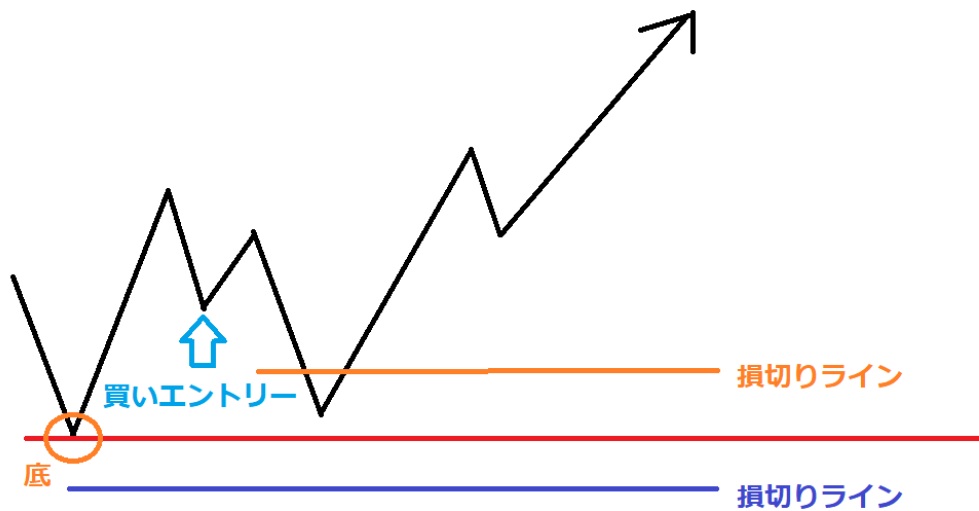
それは、ズバリ！

底、天井を想定しているところを抜けたところに損切りラインを設ける！です。

それはなぜか！？

底だから損切りに掛からない！天井だから損切りに掛からない！からです。

損切りに掛かれば、天井、底ではなかった！ということですね！



画像は、オレンジ色の損切りライン、青色の損切りラインを設けた場合です。

こんなチャートパターンって、よくありますよね！？

この画像を見たら分かりますが、

中途半端な位置に損切りライン設けても、当たり前狩られるってことですね！

損切りは、そのシナリオが崩れるから、この位置に置きます！ってやり方が良いです。

青色の損切りラインは、底を想定して損切りラインを設定しています。

オレンジ色の場合は、ん〜〜、、分かん！（笑）

意味のあるところに損切ラインは置くようにしましょうね！